セットアップ ユーティリティ
ユーザ ガイド

目次

1 セットアップ ユーティリティの開始

セットアップ ユーティリティは ROM ベースのユーティリティで、情報の表示とシステムのカスタマイズを行います。Windows®オペレーティング システムが動作しない場合やロードされない場合にも使用できます。

注記： 指紋認証システム（一部のモデルのみ）は、セットアップ ユーティリティにアクセスする場合には使用できません。

セットアップ ユーティリティでは、コンピュータの情報を表示したり、起動、セキュリティ、およびその他の項目を設定したりすることができます。

セットアップ ユーティリティを起動するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか、再起動します。
2. Windows が起動する前および画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に、f10 キーを押します。

2 セットアップ ユーティリティの使用

セットアップ ユーティリティの言語の変更

以下の手順では、セットアップ ユーティリティの言語を変更する方法について説明します。お使いのコンピュータでセットアップ ユーティリティを起動していない場合は手順 1 から、起動している場合は手順 2 から始めてください。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、コンピュータを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押します。
2. 矢印キーを使用して**[System Configuration]**（システム コンフィギュレーション）→**[Language]**（言語）の順に選択し、enter キーを押します。
3. f5 キーまたは f6 キーを押して（または矢印キーを使用して）言語を選択し、enter キーを押して選択を決定します。
4. 選択した設定を示す確認画面が表示されたら、enter キーを押して設定を保存します。
5. 設定を確定してセットアップ ユーティリティを終了するには、f10 キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

選択または設定した内容は、コンピュータを再起動して Windows を起動すると有効になります。

セットアップ ユーティリティでの移動および選択

セットアップ ユーティリティは Windows のユーティリティではないため、マウスやタッチパッドでは操作できません。項目間の移動および項目の選択は、キー操作で行います。

- メニューまたはメニュー項目を選択するには、矢印キーを使用します。
- ドロップダウン リストの項目を選択したり、有効/無効などのフィールドを切り替えたりするには、矢印キーを使用するか、f5 キーまたは f6 キーを使用します。
- 項目を選択するには、enter キーを押します。
- テキスト ボックスを閉じたり、メニュー表示に戻ったりするには、esc キーを押します。
- セットアップ ユーティリティの起動中に移動や選択項目に関するその他の情報を表示するには、f1 キーを押します。

システム情報の表示

以下の手順では、セットアップ ユーティリティでシステム情報を表示する方法について説明します。お使いのコンピュータでセットアップ ユーティリティを起動していない場合は手順 1 から、起動している場合は手順 2 から始めてください。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、コンピュータを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押します。
2. **[Main]**（メイン）メニューからシステム情報にアクセスします。
3. 変更を保存せずにセットアップ ユーティリティを終了するには、矢印キーを使用して**[Exit]**（終了）→**[Exit Discarding Changes]**（変更を保存せずに終了する）の順に選択し、enter キーを押します。（コンピュータが再起動され、Windows が起動します。）

セットアップ ユーティリティでの初期設定の復元

以下の手順では、セットアップ ユーティリティを初期設定に戻す方法について説明します。お使いのコンピュータでセットアップ ユーティリティを起動していない場合は手順 1 から、起動している場合は手順 2 から始めてください。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、コンピュータを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押します。
2. **[Exit]**（終了）→**[Load Setup Defaults]**（デフォルト値をロードする）の順に選択し、enter キーを押します。
3. セットアップの確認画面が表示されたら、enter キーを押して設定を保存します。
4. 設定を確定してセットアップ ユーティリティを終了するには、f10 キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

セットアップ ユーティリティの初期設定は、セットアップ ユーティリティの終了時に設定され、コンピュータの再起動時に有効になります。

注記： 工場出荷時の設定を復元しても、パスワード、セキュリティ、および言語の設定は変更されません。

高度なセットアップ ユーティリティの機能の使用

このガイドは、すべてのユーザに推奨するセットアップ ユーティリティの機能について説明しています。上級ユーザにのみ推奨するセットアップ ユーティリティの機能について詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。[ヘルプとサポート]は、コンピュータで Windows を実行中の場合のみアクセス可能です。

上級ユーザが利用可能なセットアップ ユーティリティの機能には、ハードドライブのセルフテスト、ネットワーク サービス ブート、ブート順序の設定などがあります。

コンピュータの起動または Windows の再起動が実行されるたびに、画面の左下隅に[<F12> to boot from LAN]メッセージが表示されます。これは、ネットワーク サービス ブートを行うためのメッセージです。

コンピュータの起動または Windows の再起動が実行されるたびに、画面の左下隅に[Press <F9> to change boot order]メッセージが表示されます。これは、ブート順序を変更するためのメッセージです。

セットアップ ユーティリティの終了

セットアップ ユーティリティを終了するときには、変更を保存するかどうかを選択できます。

- 現在のセッションでの変更を保存してユーティリティを終了するには、次のどちらかの操作を行います。
  - f10 キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

    -または-
  - セットアップ ユーティリティのメニューが表示されていない場合は、esc キーを押してメニュー画面に戻ります。矢印キーを使用して**[Exit]**（終了）→**[Exit Saving Changes]**（変更を保存して終了する）の順に選択し、enter キーを押します。

    f10 キーを押す手順では、セットアップ ユーティリティに戻ることができるオプションが表示されます。[Exit Saving Changes]手順に沿って操作するときは、enter キーを押すとセットアップ ユーティリティが終了します。
- 現在のセッションでの変更内容を保存せずにセットアップ ユーティリティを終了するには、以下の操作を行います。

  セットアップ ユーティリティのメニューが表示されていない場合は、esc キーを押してメニュー画面に戻ります。矢印キーを使用して**[Exit]**→**[Exit Discarding Changes]**（変更を保存せずに終了する）の順に選択し、enter キーを押します。

セットアップ ユーティリティが終了した後、Windows が再起動します。

3 セットアップ ユーティリティのメニュー

以下のメニュー一覧では、セットアップ ユーティリティのオプションの概要を示します。

注記： この章に記載されているセットアップ ユーティリティの一部のメニュー項目は、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

[Main]（メイン）メニュー

項目	設定内容
System Information（システム情報）	● システムの時間と日付を表示および変更します ● コンピュータについての識別情報を表示します ● プロセッサ、メモリ サイズ、システム BIOS、およびキーボード コントローラのバージョン（一部のモデルのみ）についての仕様情報を表示します

[Security]（セキュリティ）メニュー

項目	設定内容
Administrator Password（管理者パスワード）	管理者パスワードを入力、変更、または削除します
Power-On Password（電源投入時パスワード）	電源投入時パスワードを入力、変更、または削除します

[System Configuration]（システム コンフィギュレーション）メニュー

項目	設定内容
Language Support（対応言語）	セットアップ ユーティリティの使用言語を変更します
Boot Options（ブート オプション）	以下のブート オプションを設定します • f10 and f12 Delay (sec.)（f10 および f12 の遅延（秒））：セットアップ ユーティリティの f10 および f12 機能の遅延（キー入力を待つ時間）を、5 秒間隔（0、5、10、15、20）で設定します • CD-ROM boot（CD-ROM ドライブからのブート）：CD-ROM からのブートを有効/無効にします • Floppy boot（フロッピーディスク ドライブからのブート）：フロッピーディスクからのブートを有効/無効にします • Internal Network Adapter boot（内蔵ネットワーク アダプタ ブート）：内蔵ネットワーク アダプタからのブートを有効/無効にします • Boot Order（ブート順序）：以下のブート順序を設定します 　◦ USB フロッピー 　◦ ATAPI CD/DVD ROM ドライブ 　◦ ハードドライブ 　◦ USB Diskette on Key 　◦ USB ハードドライブ 　◦ ネットワーク アダプタ
Button Sound（ボタン音）（一部のモデルのみ）	Quick Launch Buttons（クイック ローンチ ボタン）のタップ音をオン/オフにします
Virtualization Technology（仮想化テクノロジ）	仮想化テクノロジを有効/無効にします
Processor C4 State（プロセッサ C4 の状態）	プロセッサ C4 のスリープ状態を有効/無効にします

[Diagnostics]（診断）メニュー

項目	設定内容
Hard Disk Self Test（ハードドライブのセルフテスト）	ハードドライブに対する包括的な自己診断テストを実行します 注記：　2 つのハードドライブがあるモデルの場合、このメニュー オプションは**[Primary Hard Disk Self Test]**（メイン ハードドライブのセルフテスト）と呼ばれます
Secondary Hard Disk Self Test（セカンダリ ハードドライブのセルフテスト）（一部のモデルのみ）	セカンダリ ハードドライブに対する包括的な自己診断テストを実行します
Memory Test（メモリ テスト）	システム メモリの診断テストを実行します

索引